



令和5年 茅野市二十歳の式典

1月8日、「令和5年茅野市二十歳の式典」を茅野市民館で開催しました。今年、二十歳を迎えられた方は平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの756人で、その内459人が式典に参加しました。色とりどりの振袖や凛々しいスーツに身を包み、旧友との再開を喜びました。また、式典を通じ、大人としての責任と自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。民法の改正により「成人」が18歳に引き下げられたことを受けて、茅野市では「成人式」から「二十歳の式典」に名称を改めて、初めて実施しました。

二十歳を迎えての決意



広報紙には要約した挨拶文を掲載しています。全文はQRコードからご覧いただけます。



仲里 葵さん

ひとつの目標と、最後までやり通す責任感を大切に

私は現在、夢である声優になるために専門学校で学んでいます。将来は、誰かに憧れられ、夢を与えられるような声優になりたいと思っています。

新型コロナウイルスが世界規模で流行し、思うように行かない状況が続いていますが、私たちは自分自身という存在を様々な手段で世の中に発信し、微力ながらも社会の役に立てよう頑張っていきます。



傳田 達也さん

今というこの一瞬を大切に過ごしていきたい

高校から大学まで続けているラグビーから、「One for all All for one」の精神や、相手への感謝、リスペクトする精神など、人間性を強く学びました。

新型コロナウイルスにより私たちが取り巻く環境が厳しくなっていますが、今があることに感謝し、この苦境を乗り越え、今まで支えてくれた多くの方への感謝を忘れず、社会に貢献できるように努力していきます。



小平 咲良さん

挑戦を恐れず、自分のやりたいことに正直に、それに見合う努力を

私は都会の大学へ進学しましたが、生活を送る中で、自然豊かで穏やかなこの地で育ったことが特別に恵まれていたことを知りました。

スタッフとして所属している大学の女子ラグクロス部の活動からは、挑戦し続けることの大切さを学ぶことができました。

これからは、今まで関わってくれた方に恩返しができるよう、一人前の大人として精進していきます。



二十歳の皆さんにインタビュー

二十歳を迎えての抱負、茅野市の良いところ、式典で楽しみなことをお聞きました

普段なかなか会うことができない中学校のみんなに会えることがとても楽しみです！

今まで支えてくれた両親に恩返しができるように精一杯頑張りたいと思います！

無事、二十歳を迎えることができ嬉しです！茅野の良いところは、自然が豊かなところと寒天が美味しいところです！

今まで支えてもらった親や周りの方に感謝して、これからは自立して自分が支えていけるような人になりたいです！



2003年			2002年			
4月	3月	2月	10月	9月	8月	5月
六本木ヒルズグランドオーブン	イラク戦争開戦	コロナピア号空中分解事故	田中耕一がノーベル化学賞を受賞	初の日朝首脳会談	住民基本台帳ネットワークシステム開始	FIFAワールドカップ日韓大会開催(サッカー)
					多摩川にタマちゃん出現	

国内・世界の出来事

2003年	2002年		
3月	9月	7月	4月
橋完成	第3次茅野市総合計画策定	茅野市SK8(スケート)パークオープン	オーブン
			CHUKOらんどチノチノ
			ビーナスライン無料化
			茅野警察署開署

茅野市の出来事

新成人の皆さんが生まれた2002年度(平成14年度)の主な出来事